

# 高教組速報

長崎高教組 長崎市中川 2 丁目 2-5 TEL(095) 827-5882

2017年度 第3号

2017年4月27日

文責 馬場 隆

17春闘教育長交渉

長時間労働の是正のために

## 「分掌業務」「担任業務」等で具体的な内容をあげて削減する必要で一致

高教組は昨 26 日、17 春闘要求書にもとづく教育長交渉を行いました。交渉には、本部執行部 5 人と、濱本佐世保支部長、錦戸諫早支部書記長、松本島原支部長が参加し、県教委は、池松教育長、柴田教職員課長、鶴田人事管理監、他 5 人が対応しました。

### 新採用者等による早朝清掃の話に「驚いている」(人事管理監)

今年度の交渉においても、最も時間をかけたのは長時間労働是正の課題です。その中で高教組は、次のような主張をしました。

- ①県教委は 2 月に、各学校に依頼文を出し、超過勤務についての現状分析と次年度に向けた取組について、職員会議等で取り上げて、全教職員で業務の適正化に努めることを求めているが、高教組の調査では、職員会議で協議された学校は確認できた 11 校のうち 1 校もなかった。きちんと現状分析ができていないのか疑わしい。
- ②出退勤時刻調査で調べている超勤の主な理由として、「部活動」に続いて「分掌業務」「担任業務」が多い。各学校ごとに、その内容を分析して具体的な業務削減を行うことを指導すべきだ。
- ③新採用者が毎年配置されている学校の中の数校で、新採用者による早朝清掃(職員室のゴミ捨てや校庭の掃除等)が慣例的に行われており、参加しない人に対して「出て来るべき」と言う教頭もいる。長時間労働是正の意識が浸透していないことの現れだ。

早朝清掃についての受け止めを問われた人事管理監は「驚いている」「教頭会等で指導していきたい」と回答し、教育長は「(超勤縮減について)具体

的に言わないといけない。『校務分掌を適切に割り振ろう』とかけ声に終わっている部分がある。指摘のあった(早朝清掃の)慣習も含めて、一つ一つの業務(業務外のことも含めて)を拾い上げてつぶしていかなければならない」と回答しました。

### 学科新設等を現場の教職員に伝えるのが「前日というのはあまりに遅い」(教育長)

また、高教組は、昨年的高校改革第 8 次実施計画の決定について、当該校の教職員にはマスコミ等への発表の前日に伝えられた状況があることを指摘し、学科の新設や改編については、検討段階で当該校の教職員の意見を聴取することを求めました。これに対して教育長は、「現場の声を聞いてやっていくべきと思うが、タイミングの問題がある」「なるべく意見は聞かなければいけないというのは十分分かる」「職員に情報を提供するタイミングは要望どおりにできな部分はあるが、なるべく早くとは思う」「(職員に伝えるのが)前日というのはあまりにも遅すぎる」と回答しました。

### 「臨任はなるべく減らして正規採用で」が基本的な考え方であることを再確認

今年度の欠員補充の講師の人数は、特支の採用数が 20 人増えたこともあって、昨年度より 44 人減少しています。しかし、それでも 2010 年度より 61 人も多い人数です。高教組はこの問題を指摘し、引き続き、欠員補充を減らすこと、採用数は少なくとも今年度の人数を維持することを要求しました。これに対して教育長は、「臨任はなるべく減らして正式採用でというのは基本的考え方」「(高教組の意見は)十分踏まえて対応していきたい」と回答しました。

労働条件を改善させるのは団結の力です 教職員の要求実現のためにあなたも高教組へ